

※磯城休日応急診療所（日曜日・祝日／午前10時～正午、午後0時40分～4時／☎33-8000）を受診の際、乳児などの受診に関しては、専門医の診療が必要な場合がありますので、事前に電話でお問い合わせください。

■成人の検診・相談（検診対象年齢は、平成28年3月31日現在の年齢。70歳以上の方は無料／申込制）
※ 申込は各検診日の2週間前までをお願いします。

検診名・行事名	日程	対象	方法 / 内容
胃がん検診	9 / 8(火) 受 8:30～9:30	35歳以上	内問診、バリウムを飲んでのレントゲン撮影 定 70人 費 900円 申場保健センター
大腸がん検診	9 / 8(火) 受 10:00～18:00	35歳以上	内問診、検便による潜血反応検査 費 500円 申場保健センター
肺がん検診 注 65歳以上の人は結核検診とセット	9 / 8(火) 受 8:30～10:00	40歳以上	内問診、胸部レントゲン撮影（喀痰検査は必要な場合のみ実施） 定 90人 費 200円 / 喀痰検査（容器代）…450円 申場保健センター
B・C型肝炎ウイルス検診	9 / 8(火) 受 9:30～10:30	対象…① 40歳以上で、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことのない人 ② 40歳以上で過去の検診などで肝機能に異常のあった人（肝炎で治療中・経過観察中の人は除く）	内問診、血液検査によるB型（HBs抗原）・C型（HCV抗体）肝炎ウイルス検査 費 600円 定 30人 申場保健センター
乳がん個別検診	県内指定医療機関で平成28年2月29日(月)まで 注 受診票は保健センターで発行しています。	40歳以上の女性（2年に1回の受診）	内マンモグラフィと視触診のセット検診 費 2,800円 申場県内指定医療機関
子宮がん個別検診		20歳以上の女性（2年に1回の受診）	内子宮頸部（費 2,000円）注 医師が必要と認めた場合、子宮頸部と体部がん検診（費 3,500円） 申場県内指定医療機関
成人健康相談（時間予約制）	要相談	成人	内血圧、体脂肪測定、栄養・歯科・保健相談など 申場保健センター

■高齢者のための予防接種

予防接種名	日程	対象 / 方法 / 内容
高齢者肺炎球菌予防接種	医療機関で平成28年3月31日(木)まで	対象…① 4月1日～平成28年3月31日までの間に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人 ② 接種当日に60～64歳で、内科障害などのため医師が予防接種を必要と認めた人 費 3,000円 注 対象者には4月に受診券（ハガキ）を個別通知しました。転入や紛失などで受診券をお持ちでない人は、保健センターまでご連絡ください。

※町内医療機関へは、直接お申し込みください。町外医療機関で接種を希望する人は、事前に保健センターで手続き（自己負担金、認印、受診券）が必要です。生活保護受給者は健康福祉課社会福祉係（☎34-2098）へ事前にお申し出のうえ、自己負担金免除の手続きをしてください。

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

10月1日(木)から高齢者インフルエンザ予防接種を実施します。詳細は、広報10月号に掲載します。

がん検診を受けましょう！



平成26年度、町民を対象にがん検診受診率（職場での検診や人間ドックも含む）のアンケート調査をした結果、胃がん検診（40～69歳）は22.9%、肺がん検診（40～69歳）は23.3%、大腸がん検診（40～69歳）は22.2%、子宮がん検診（20～69歳）は22.0%、乳がん検診（40～69歳）は34.8%になっていて、県全体のそれぞれの平均値である34.3%からみても、受診率が低い状況にあります。

また、町のがんによる死亡者は、約3割（平成24年度の町全体の死亡数320人に対し、がんによる死亡数104人）を占めています。

2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で亡くなる時代です。他人事では済まされないということを知ってください。検診による早期発見・早期治療で9割以上の方が治るといわれています。また、生活習慣を整えるなどの予防も大切です。

「第2次健康たわらもと21」計画では、10年後の目標として、胃・肺・大腸がん検診の受診率は40%、乳・子宮がん検診は50%に掲げています。ぜひ、がん検診を受けましょう！

9月の健康カレンダー



☎ 保健センター ☎ 33-8000 FAX 33-8010 / 宮古 404 の7
8:30 ~ 17:15 (土・日曜日、祝日を除く)
自動車でお越しの際は、保健センター専用駐車場をご利用ください。



☎ = 受付 内 = 内容 定 = 定員 費 = 費用 申 = 申込 場 = 場所 注 = 注意

■予防接種 (各種予防接種の内容に関する相談は、保健センターへお問い合わせください)

※ 転入などで予診票を持っていない人は、保健センターへ申し出てください。

個別接種 (町内委託医療機関で申込・実施) ※2部複写の予診票が必要です。

複数回接種のワクチンには、それぞれ定められた接種間隔があります。

詳しい内容については、広報4月号折込の健康づくりカレンダーまたは町ホームページをご覧ください。

予防接種名	対象・接種回数
ヒブ	生後2ヵ月～5歳未満(標準接種スケジュール/4回接種) 生後2～7ヵ月未満で開始
小児用肺炎球菌	生後2ヵ月～5歳未満(標準接種スケジュール/4回接種) 生後2～7ヵ月未満で開始
☎ 生後2ヵ月児にヒブと小児用肺炎球菌の予診票を送付します。生後7ヵ月以降に接種を開始する人やスケジュールから外れた人は、接種回数が変わりますので、保健センターへお問い合わせください。	
BCG (結核)	生後5ヵ月～8ヵ月未満(標準接種スケジュール/1回接種) ☎ 事情で8ヵ月を超えた人は、1歳未満まで接種できますので、保健センターへお問い合わせください。
水痘 (水ぼうそう)	1～3歳未満 (2回接種)
二種混合2期 (ジフテリア・破傷風)	小学6年生 (1回接種) ☎ 対象者には4月に予診票を個別通知しました。中学1年生 (13歳未満) で昨年度未接種の人は保健センターへご連絡ください。
四種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	生後3ヵ月～7歳6ヵ月未満 (4回接種)

予防接種名	対象・接種回数
日本脳炎 (1期)	3歳～7歳6ヵ月未満 (標準接種スケジュール/3回接種) ☎ 3歳の誕生月に予診票を送付します。
日本脳炎 (2期)	9～13歳未満で1期接種を完了した人 (標準接種スケジュール/1回接種)
☎ 平成19年4月1日生まれ以前の人で日本脳炎予防接種1期と2期の合計4回の接種に不足回数がある場合は、20歳未満まで不足分を接種することができます。ただし、2期の接種は、9歳以上でないとい接種できません。予診票をお持ちでない人は、母子健康手帳を持って保健センターへお越しください。	
麻しん風しん混合ワクチン (MR)	1期: 1～2歳未満 (1回接種) 2期: 小学校就学前の年長児 (平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ / 1回接種)
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん)	中学1年生～高校1年生相当の年齢の女子 (3回接種) ☎ 現在、積極的に接種を勧めていません。なお、接種を希望する人は保健センターまでお問い合わせください。

※ 生後3ヵ月～7歳6ヵ月未満の人で、三種混合、ポリオ予防接種の接種回数に不足のある人は、保健センターまでお問い合わせください。

■乳幼児の健康診査・相談 (保健センターで実施)

持ち物: 母子健康手帳、問診票 (3歳6ヵ月児健康診査のみ、検尿が必要です)

行事名	日程	対象
乳児健康診査 (4～5ヵ月児)	① 9 / 9 (水) ② 10 / 2 (金) ☎ 13:00 ~ 13:30	① 平成27年4月生まれ ② 平成27年5月生まれ
乳児健康相談 (10～11ヵ月児)	① 9 / 9 (水) ② 10 / 2 (金) ☎ 9:00 ~ 9:30	① 平成26年10月1日～15日生まれ ② 平成26年10月16日～11月15日生まれ
1歳6ヵ月児健康診査	9 / 15 (水) ☎ 13:00 ~ 13:30	平成26年2月生まれ
3歳6ヵ月児健康診査	9 / 16 (水) ☎ 13:00 ~ 13:30	平成24年1月10日～31日生まれ

■母と子の教室・相談 (保健センターで申込・実施)

行事名	日程	対象	内容
赤ちゃん体操教室	9 / 7 (月)、10 / 5 (月) ☎ 9:15 ~ 9:30	ハイハイができるまでの乳児と保護者	☎ 赤ちゃん向けの遊びを中心とした体操の紹介など 定 30人
マタニティ教室	① 9 / 2 (水) ② 9 / 3 (木) ☎ 13:00 ~ 13:30	妊娠中の人 (2回で1コース)	☎ ① 妊娠中の過ごし方と出産についての指導 (費 500円) ② 栄養指導と簡単な軽食づくり
すこやか子ども相談 (時間予約制)	9 / 10 (木) 午前中	乳児から就学までの児童と保護者	☎ 保健師・栄養士などが、子どもの発育・保育などについて相談を受けます
発達相談 (時間予約制)	随時	発育・発達やことばの遅れなどが心配な人	☎ 発達相談員による個別相談